

国勢調査速報 発表します



平成22年10月1日現在で実施した平成22年国勢調査は、市民の皆さまのご協力で、無事終えることができました。ありがとうございました。

下呂市人口と世帯数の速報値についてお知らせします。

【経営管理部・地域振興課】

前回より

2176人減少

人口は、3万6318人と前回平成17年国勢調査時から2176人減少し、世帯数は301世帯減少の1万2469世帯となりました。

地域別（旧町村）では、すべての地域で人口が減少し、世帯数については、金山地域を除く地域で減少しています。

今回の調査と前回の調査を増減率で見ると、人口の減少率に比べ、世帯数の減少率は小さくなっています。

下呂市の人口は、昭和30年の国勢調査人口5万664人をピークに減少傾向に転じています。

下呂市人口 3万6,318人

	人口	世帯数
平成22年	36,318	12,496
平成17年	38,494	12,797
平成12年	40,102	12,779

日本統計協会では、平成12年と平成17年の国勢調査の結果から、今回の下呂市人口を3万6473人と推計し、2030年には2万6220人と推計しています。

平成22年国勢調査の集計結果は、総務省から順次公表されます。今回お知らせする人口と世帯数は、市が集計した暫定値です。今後、総務省が発表する値と異なることもあります。

地域	平成22年		平成17年		増減		増減率 (%)	
	人口 (人)	世帯数	人口 (人)	世帯数	人口 (人)	世帯数	人口	世帯数
市全体	36,318	12,496	38,494	12,797	△2,176	△301	△5.7	△2.4
萩原	11,242	3,452	11,647	3,520	△405	△68	△3.5	△1.9
小坂	3,504	1,216	3,805	1,285	△301	△69	△7.9	△5.4
下呂	13,374	4,867	14,292	5,029	△918	△162	△6.4	△3.2
金山	6,893	2,556	7,325	2,545	△432	11	△5.9	0.4
馬瀬	1,305	405	1,425	418	△120	△13	△8.4	△3.1



写真部門 最優秀賞作品

伊東祐会長や全日本写真連盟の役員が審査しました。



絵手紙部門 最優秀賞作品



2月15日、「GI Art competition」の審査会をふれあいセンターで行いました。

GI Artとは、下呂を題材とし、魅力を伝える作品のことで、今回は「写真」と「絵手紙」を募集。全国から寄せられた写真部門237点、絵手紙部門249点の作品を、主催した下呂市観光客特別誘致対策協議会の

審査の結果、写真部門の最優秀賞に高山市の水木幹男さんの作品「お手玉遊び」が、絵手紙部門の最優秀賞には、静岡市の長島勝治さんの作品「仕草もそっくりジイとマゴ」が選ばれたほか、各部門の優秀賞などが選ばれました。

入賞作品は市のホームページで紹介します。

【観光商工部・観光課】

GI Artに486点応募

全国瞬時警報システム運用開始



市では、市民の安全を守るため、3月1日から、J-ALERT（全国瞬時警報システム）による緊急放送を開始しました。

J-ALERTは、対処に時間的余裕のない事態（地震・弾道ミサイルなど）に関する情報が、国（消防庁）から衛星通信ネットワークを用いて瞬時に送信され、市の広報無線（防災行政無線）を自動的に起動し、警報音と放送により、皆さんへ注意を呼びかけ、早期の避難や被害の軽減に役立てようとするシステムです。

放送は、屋外拡声子局と各家庭等に設置してある戸別受信機（広報無線機）へ自動的に送信され、24時間いつでも（真夜中でも）放送されます。

【総務部・総務課】

J-ALERTの放送内容

◆地震に関する情報

①緊急地震速報

（下呂市において推定震度が4以上の時）

②東海地震注意情報、東海地震予知情報

（東海地震警戒宣言発令）

※直下型地震や震源が近い場合は、速報が間に合わないことがあります。※緊急地震速報は、情報を見聞きしてから、地震の強い揺れが来るまでの時間が、数秒から数十秒しかありません。周囲の状況に応じてあわてずに、まず身の安全を確保することが基本です。

◆武力攻撃事態等に関する国民保護情報

①ゲリラ等による攻撃情報

②航空攻撃情報

③弾道ミサイルによる攻撃情報

④大規模テロ情報

家族や職場などで、万が一緊急放送があった場合のときの行動について、確認しておきましょう。

■初の景観推進地区を指定

2月1日から、萩原町萩原地内の市道「萩原本町線」の沿線を、市景観条例に基づき、市内で第一号の「景観推進地区」に指定しました。

今後は萩原町商工会が中心となり、飛騨街道「萩原宿」の景観の保全と新たな創出を目指し、街並み整備に連携した美しい街づくりが進むよう行政、事業者、地元住民の皆さんと協働で事業の実施が進められます。

【建設部・建築課】

■平成22年消防統計とまる

市消防本部では、平成22年中の火災発生件数や救急・救助の出動状況などを統括した、「平成22年消防統計」をまとめました。

火災件数は11件（建物7、林野1、車両1、その他2）で、前年比4件の減でしたが、火災による死者1人、負傷者4人、損害額は3千251万円で

した。

また、地域別の発生件数

では、下呂5、金山3、萩原2、馬瀬1、小坂0でした。

救急出動件数は1435件で前年比43件の増。搬送人員は1392人でした。特に急病による出動が913件（前年比96件の増）と増加傾向となっています。

救助出動件数は29件で、前年比2件の増。内訳は交通事故20、水難事故2、機械事故3、その他4でした。救助活動件数は13件で、前年比4件の増となりました。

【消防本部・消防総務課】

■高病原性（鳥）インフルエンザ対策本部を設置

1月28日、愛知県内における高病原性（鳥）インフルエンザの感染や県による対策本部設置を受け、市長を本部長とする「下呂市高病原性（鳥）インフルエンザ対策本部」を設置しました。

市では、養鶏農家14軒に電話調査や立ち入り検査を実施。飼育されている約

5万8000羽には異常は見つかりませんでした。各農家へ異常の早期発見や通報の呼びかけなどを周知したほか、侵入時の初動体制の確立、畜産農家周辺の消毒等の徹底に努めることなどを確認しました。

【農林部・畜産課】

情報の提供を！

◆原因不明で愛玩用ニワトリ、ウズラ、アイガモ等が死んだ場合

◆死んでいる野鳥を発見した場合

◆飼育情報・屋外の鶏小屋で愛玩用に鳥を飼つてみえる方、獣害対策や趣味で羊・山羊等を飼育されている方
畜産課（Tel 52-2000）までお知らせください。

■市職員の異動（2月1日付）

異動（カッコ内は前所属）
消防本部予防課▽桂川一彦（消防本部北消防署）

採用 金山病院看護師▽金子裕喜子

【総務部・人事課】

短信